



NO.1030

2015・8・2

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八四三
四三三・四四五八
F 四三三・四四五七



農作物作況調査 順調な生育

市議会総務・経済委員会は27日、農作物作況調査及び施設等の視察を行いました。

最初に、西部地区嘉多山の石川さんの圃場で作柄について説明を受け、今年も、甜菜、馬鈴薯、小麦の畑作3品は、これまででなく順調に生育が進んでいる。小麦は穂が9段階前後で収穫が期待できる。甜菜もこの時期にしては根が大きく成長している。災害等が無ければ豊作が期待できると話していました。

2ヶ所目は中部地区中園の立石さんの圃場に伺いました。畑作3品は、これまでになく順調に生育が進んでいるとのお話しでした。

3ヶ所目は、音根内地区で取り組んでいるGPSを導入（運転の自動化）しての農作業用機械の近代化について、お話を聞きました。

農家の方から説明を受けて、農作業の省力化・効率化について理解することができました。

施設の視察は、卯原内ダムと網走市小麦集出荷施設で、担当者から説明を受け理解を深めました。



小麦の生育状況は順調。説明を聞く総務・経済委員会の委員

地方創生総合戦略 検討特別委員会

日本創成会議は、昨年5月に発表した「ストッブ少子化・地方元気戦略」（増田レポート）では、2040年までに半数近くの自治体が「消滅可能性の危機にある」とし、推計値とともにその自治体のリスクを公表しました。安倍内閣は、「自治体消滅」の脅迫（ムチ）と「地方創生」予算（アメ）をちらつかせながら地方創生戦略を進めています。

網走市議会は、国の動きに対して特別委員会をつくって対応することを決め、先の議会で地方創生総合戦略検討特別委員会を設置しました。

今回の特別委員会には、国の計画に基づき「網走市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の骨子が示されました。今後、この骨子は市民会議や各種団体からの意見聴取やパブリックコメントなどを経て、正式な案として議会に示されることとなります。

松浦議員は、「国の様々な意思の下で進められているが、いかにして網走市らしいビジョン、魅力ある計画をつくるかが、問われている」と述べています。

菊地ひろし まっしぐら。

連日25度を超える暑さが続き、体の調子はいかがでしょう？ 全国では熱中症の人が多数出ている。暑さに慣れても見くびらないでください。

私が数年前まで働いていた職場は、脱脂粉乳を製造しており、職場内の気温は30度くらいあり、場所によっては50度を超えるところもありました。若い同僚が水も飲まずに作業し、手足がしびれ危うく熱中症になりかけました。その同僚はその後、後輩に「慣れても見くびらない」ことを教えていました。

さて、安倍首相と政権党には、「政権に慣れ、国民を見くびる」事しか出来なくなったようです。参議院で始まった「戦争法案」の審議で「憲法に違反する」と指摘する憲法学者が多数であろうと、国民の多くが説明不足を指摘しようと、かえって多くの答えは衆議院と同じです。こんな安倍政権に「慣らされる」わけにはいかなと多くの市民と話しています。

松浦奮戦モ。

私は今期、広報委員会の委員長を務めさせていただきます。日程を知らせるポスターを作ることになりました。

ポスターについては、前期の広報委員会でも行っていました。先日の委員会でもポスターのデザインができて上がり、今月下旬から公共施設をはじめ、広報委員のつながりを生かして各自が20枚を目標に、市内各所にポスターを貼らせていただくことを決めました。

これらの活動を通して、市民のみなさんに少しでも議会を身近に感じていただき、傍聴にもたくさん来ていただきたいと思っています。

さらに検討しているのは、18歳選挙権が実施されることから、高校生にも政治に関心を持つていただくために高校生との交流も深める計画をしています。

流水

「ワァァ！」と多目的ホールに集まった子どもたちから、どよめきともいえる歓声が起きた。久しぶりに訪問する白鳥台の読み聞かせの時間だ。Mさんが読んだ「ほしのはなし」（作・絵北野武）は、ペー

ジを進める毎に少しずつ広がって、最後は模造紙大の大きさになった。夢が夜空の星と一緒に広がっていくようだった。読み手も一緒に感動する場面でもある。絵本には、人生の訓えがあり、読み聞かせは永遠だろう。▼そして、Rさんは、「にゃ〜ご」を、私は、「まて、まて〜！」を（共に、宮西達也作・絵）読んだ。くすくすと笑いがあり、次に登場する人物の期待に胸が膨らむ絵本の魅力がいつぱいだ。▼強いものが力づくで、弱いものを押しつぶす状況があるが、見返りがない優しさ、思いやり、素直さに出会って人は変わることができるとして、強いものが独り占めしようとして、失うこともある（こんな時、罰が当たると言えるかな？）。こんな思いをいつぱいして、生きていきたいものである。▼8月22日（土）10時〜11時半・エコーセンター・大会議室（にゃ〜ごのやさしさ・ティラノのおもいやりのテーマで、「宮西達也 絵本ライブ in 網走」主催・未夢の会）が開かれる。宮西さんは網走の子どものために、子育て中の家族も含めて、夢を運んでくれた絵本作家だ。今回が3度目で、子どもたちの笑いや笑顔を会場いっぱいにしたいと思つて、ただ今、呼びかけている。大人500円・子ども200円。けんぶち絵本の里大賞や絵本賞も受けている。人となりに触れることができる。みなさん、お待ちしています。（て）